



日々のスケッチ



香蘭女学校

中等科・高等科



こうらんせい
香蘭生になったら

どんな毎日まいにちが待まっているのでしょうか。

わたし こうらん ちゅうとうか ねんせい
私は香蘭の中等科1年生。

こうはい
先輩になるかもしれないあなたに、

わたし たいけん
私が体験したことや

み き
見たり聞いたりしたことなどなど

こうらん
香蘭のどこにでもある

ささやかな日々ひびを、

そっとお話しはなします。

このお話をはなし聞いたあなたが

わたし いっしょ
私と一緒に過すぎしているみたいに

そうぞう
想像してくれたらうれしいです。

わたし
◀【私】

ちゅう ぶんげいぶ しょぞく
中1。文芸部に所属。



あね
◀【姉】

こう
高2。

えんげきぶ しょぞく
演劇部に所属。



とも
◀【友だち】

ちゅう
中1。

たつきゅうぶ しょぞく
卓球部に所属。



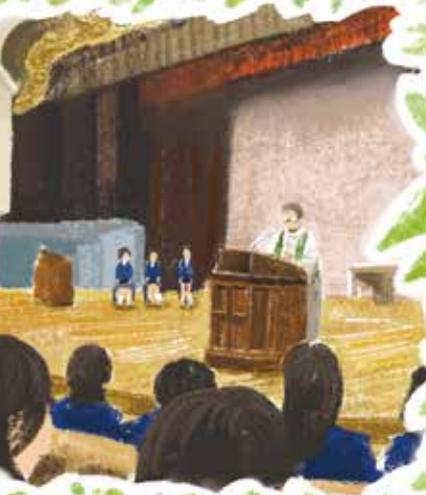
こうらんもん
香蘭の門をくぐると、
つきやまきぎ はなばな とり
築山の木々や花々、鳥たちが
おだやかにむか
迎えてくれる。
まんいんでんしゃ ところ
満員電車ですわざわした心も、
こうしゃむ みち ある
校舎に向かうこの道を歩くうちに
すうっとおち
すうっと落ち着いていく。



がつ ちゅう おこな しんにゅうせいけんしゅう
4月。中1で行われる新入生研修。
ふあん わたし こう あね はげ
不安そうな私を高2の姉が励ましてくれた。
はな どうきゅうせい
「はじめて話す同級生なのに、
わたし えんげきぶ し
私が演劇部なのを知ってびっくりしたんだ。
こうらんせい ひと み こ おお
香蘭生って他人のことよく見てる子が多いんだよね。」
そうなんだ。すこ あんしん きたい
そうなんだ。少し安心。ちょっと期待。



ビッグシスター せんばい こうらん
BIG SISTERの先輩は香蘭に
入学してはじめて出会う上級生。
落ち着いていて、やさしくて、
なんだかまぶしい。



朝の礼拝。チャプレンのお話を聞く。
1限目の授業の前にクラスメイトが
「今日のお話、ちょっと泣きそうになった。」
って言ったら皆が、よかったよねーとか、
こう思ったよ、と感想を話しはじめた。



はじめての部活！緊張して
なかなか教室に入れないでいたら
先輩が笑顔で迎えてくれた。
ここにいていいんだよ、って
居場所をもらった気がした。





こうらん うんどうかい こうかん おこな
 香蘭の運動会はエール交換を行う。
 どうじつ れんしゅう がくねん
 当日みんなをびっくりさせるために、練習はどの学年もひみつ。
 「くれぐれもこどうぐ ろうか お小道具を廊下に落とさないように！」って
 ビッグシスター せんぱいがた しどう ねつ はい
 BIG SISTER の先輩方の指導に熱が入る。

うんどうかいほんばん がくねん とくてん きそ
 運動会本番は学年ごとに得点を競う。
 とく せんぱい だんけつりよく
 特に先輩たちの団結力はすごい！
 おそろいのハチマキま巻いて、きょうぎ競技ひとつひとつに燃えている。
 あの子この名前なまえもまだ知らないけど、
 あかま赤いハチマキを巻いているどうきゅうせい同級生は皆仲間。
 みんな どうきゅうせい おうえん こうらん うんどうかい
 皆が同級生を応援している香蘭の運動会はやさしくて好きだと思った。



つきやま
築山でピクニックしようと
たの
楽しみにしてたのに、雨。

「でも、^{あじさい}紫陽花がきれいだよ！」

^{とも}友だちが教えてくれる。

^{むね}胸いっぱい^{くうき}に空気を^す吸い^こ込むと、

^{なつ}夏が^{にお}はじまる匂いがした。



Big sister ありがとう♡♡
ごさいました!

^{ビッグシスター}ビッグシスター ^{せんぱいがた}先輩方と
^{まいにち}毎日^す過ごすのは^{きょう}今日が^{さいご}最後。

「みんなのことはこれからも

^{いもうと}かわいい妹だと^{おも}思ってるからね。」

って^い言ってくれた!



^{がっき}1学期の^{きまつ}期末テストが^{しゅうりょう}終了!

^{すこ}少し^{はや}早い^{じかん}時間の^{でんしゃ}電車に^の乗って、

^{とも}友だちとおしゃべり。

^{なつやす}夏休み、なにしようかな!



なつやす ちゅう ぶかつ とうこう
夏休み中、部活のために登校。
こうこうせい かき こうざ もど
高校生の夏期講座から戻る
えいご せんせい おあ すこ はなし
英語の先生にお会いして少し話をした。
わたし なまえ おぼ おどろ
私の名前を覚えてくれていたことに驚いた。



かいがい い
「海外に行くと
おひさまのひかり
おひさまの光も、
くうき にお
空気の匂いも、
にほん ぜんぜん ちが
日本と全然違うんだよ。」
せんぱい き
そう先輩から聞いて
き かいがいけんしゅう
気になってきた海外研修。
いま べんきよう
今から勉強しておこう。



せんぱい どう ちゅうきりゅうがく
先輩がプリンスエドワード島の中期留学に
い いくんだって。あかげ ぶたい
行くんだって。赤毛のアンの舞台だ。
こうらん かえ げつご
香蘭に帰ってくるのは5ヶ月後。
ぶない おもしろ せんぱい つた
部内であった面白いことを先輩に伝えたら
さびしくないかな。



ぶんかぶ なつやす がっしゆく おお
文化部も夏休み合宿をすることが多い。

あさ よる
朝から夜までやりたいことに
ぼっとう ぜいたく じかん
没頭できる、贅沢な時間。



たつきゅうぶ とも なつやす
卓球部の友だちは夏休みに
しながわく たいかい しゅつじょう
品川区の大会に出場するんだって。
おうえん い
応援に行ってもいいのかな。



ひろしまへいわくしゅう
広島平和学習から
かえ あね ひといき
帰ってきた姉は一息に、
ある じぜん
「歩きながら事前に
き とうじ はなし
聞いていた当時の話が
すぐリアルだったこと
に気付いて、はじめて
行ったのにずっとむかし
知ってるところのように
かん じな
感じた。」って話してくれた。



がつ 9月19日の創立記念日感謝礼拝は、
こうしゃ 校舎が火事で焼失してしまい
はいこうすんぜん 廃校寸前だった香蘭が
さまざま 様々な人たちの力で再建され
いま 今まで続いてきたことに感謝する日。
ざいこうせい 在校生にとっては演奏会を楽しんだり、
おいしいおまんじゅうをもらえる
ちょっと嬉しい日。



ちゅう 中3の修学旅行は東北をめぐる旅。
れきしず 歴史好きの先輩が
じゅぎょう 授業で学んだことが教室を飛び出してくるかんじ！
あつ 熱く話してくれた。



それぞれの部活やクラスごとに
ヒルダ祭に向けた準備がはじまる。
部活終わりの夕焼けがきれい。

こう あね えんげきぶ
高2の姉にとって、演劇部として
さんか さいご
参加する最後のヒルダ祭。

やくわり しょうめいがかり
役割は照明係。

えんじや き
演者になりたかった？と聞いたら、

わたし ほこ も ぶたいじょう
「私は誇りを持って舞台上のメンバーを

て だれ
照らしているんだよ。誰がいなくても

このじかん う だれ かえ
この時間は生まれない。」と返ってきた。

しゅうえんご
終演後のあいさつは、

いえ み えがお
家で見たことないくらい笑顔だった。

こうらんせい
香蘭生になってはじめての

さい ぶかつ
ヒルダ祭は、部活でがんばる

とも はっぴょう
友だちたちの発表めぐり。

わたし てんじ み
私の展示も見てくれたそうだと

み
見たよ、よかったよ、と

かんそう おく あ
感想を贈り合う。

11月から冬服のグレー靴下。

姉が母に話した。

「最近この靴下がおしゃれだと
思うようになってきた。」



夏休みに制作した作文や絵画の
すぐれた作品はヒルダ賞として
表彰される。友だちが受賞して、
私までちょっと誇らしい気持ち。

礼法を学んでもうすぐ1年になる。

今でも授業は緊張するけれど、

「まわりの人と気持ちよくすごすため」

の工夫がたくさん学べる時間。

バザーのはじまりは
いま ねんじょうまえ
今から 100年以上前に
生徒がお年寄りに
手作りの品を贈ったことが

きっかけだそう。
奉仕活動って言うと
難しく感じるけれど、
自分がやったことで
誰かが喜んでくれる
嬉しさはよくわかる。



バザー当日。中1は
BIG SISTERの先輩方と一緒に作った
クリスマスカードを販売する。
「お客さんがすごく気に入って
買ってってくれたよ！」
興奮した様子で友だちが
教えてくれた。その笑顔で
いっそうあたたかい気持ちになる。



クリスマス礼拝で歌う
キャロルの練習をしていたら、
通りがかった先生に
「私も中1の時
ソプラノだったのよ。」
と話しかけられた。
香蘭卒業の先生から
昔の香蘭の話の聞くと
不思議な気持ちになる。





クリスマスツリーの点灯式に
とも てんとうしき
友だちを誘って参加。

クワイヤーの合唱を聞いたり
がっしょう き
みな せい か うた
皆で聖歌を歌う。

あかりがついた時の歓声を、
とき かんせい
とお おも だ
通りかかるたびに思い出す。



全校生徒と先生方で行う
ぜんこうせいと せんせいがた おこな

クリスマスカード交換は香蘭の伝統。
こうらん でんとう

カード売り場が設置される売店は
う ば せっち ばいてん

いつ行っても大賑わいだ。
い おおにぎ

どの聖句を書こうかな？
せい く か

受け取った人が喜んでくれますように。
う と 喜んでくれますように



クリスマス礼拝で歌うクリスマスキャロルは
れいはい うた
学年ごとに決まっている。
がくねん き

高3のキャロルはすごい迫力だった！
こう 3 はくりよく

私たちもこんなふうに歌えるようになりたい！
わたし ひと うた



あわ ねんまつねんし
慌ただしかった年末年始。
しぎょうしき れいはい む あさ じかん
始業式の礼拝に向かう朝の時間は
きもち き か
気持ちを切り替えるのにぴったり。
きんと ひえた くうき なか しず
きんと冷えた空気の中、静かに
ろうか なら にちじょう もど
廊下に並ぶと日常に戻ってきたと
かん
感じる。



あね ゆうじん じき たいちよう
姉は友人がこの時期によく体調を
くず しんぱい
崩すから心配なんだって。
「なにかできることはないかな？」
つばや
と呟いていた。



ちゅうがくせい
中学生のうちは
か かい せきが
3日に1回席替えがある。
ざせきひょう み あたら せき
座席表を見て、新しい席につくと
はな こ となり
話したことのないう子が隣にいた。
とも ふ
また友だちが増えるかな？

じもと えき とつぜんじょせい こえ
地元の駅で、突然女性に声をかけられた。

「びっくりさせてごめんね、香蘭の子を見ると娘みたいで

つい話しかけちゃうの。寒いけれどがんばってね！」

こうらん そつぎょうせい わか あと むね あたた きづ
香蘭の卒業生だそうだ。別れた後、胸がじんわり温かいことに気付いた。



だいがくせい せんぱい
大学生の先輩から

じゅけん たいけんたん き あね
受験の体験談を聞いた姉。

じゅけん すいせん めざ
受験するか推薦を目指すか

なや
悩んでいたけれど、

まず自分が何をやりたいか

あらた み なお
改めて見つめ直したことで

すこ
少しずつ見えてきたそうだ。



ぶかつ かえ みち じゅく む しょうがくせい み
部活の帰り道、塾に向かう小学生を見かけた。

ねんまえ じぶん
1年前の自分のようだ。そういえばそろそろ

がつ にち じゅけんせい こたち じつりょく はつき
2月1日。受験生の子達が実力を発揮できる

よう、こっそり祈る。



ちゅう せんぱい こうがいかつどう
中3の先輩が校外活動で

テーブルマナー教室に

行ったそうだ。話を聞く

だけでお腹が空いてくる。

そういえば従兄弟の結婚式で

フレンチのフルコースを

食べた時、

姉は落ち着いていたな。



ねんせい が
2年生になったらクラス替えがある。

ふあん わたし せんぱい
不安がっていた私を先輩が

「友だちが増えるだけだよ！」

と勇氣づけてくれた。



たにん　じぶんじしん　うつ　かがみ
「他人は自分自身を映す鏡」という
ことば　じゆぎょう　し
言葉を授業で知った。
せんじつ　しりょう　かか　せんせい
先日、資料を抱えていた先生に
とも　か　か　てつだ
友だちが駆けつけて手伝っていた。
わたし　かのじょ　うつ　かがみ
私は彼女を映す鏡になって
いるだろうか。



こうらん　こうこうそつぎょう　とき　みまも
香蘭では高校卒業の時、見守ってくださった
かみさま　であ　ひと
神様とここまで出会ったいろいろな人たちに
かんしゃ　れのはい　ささ
感謝する礼拝を捧げる。
しきご　せんぱい　うる　め　ひか
式後、先輩たちが潤んだ目を光らせながら
こうらん　こうか　ほんとう　いみ　き
「香蘭の校歌の本当の意味がわかった気がする。」
はな
と話していた。

こう はるやす なら きょうと しゅうがくりょこう い
高2の春休みは奈良・京都へ修学旅行に行く。

あね てら なんびやくねん まえ
姉はお寺で、何百年も前につくられたものが

いま つな ひと
今ここにあるのは繋いできた人たちの

おもいがあったからという話を聞いて、

「それって香蘭も同じだよな。」と

とも い あ
友だちと言い合ったそうだ。

とり
鳥がついばんできれいなまま落ちた桜が

かわいくて、つい縁石に並べてみる。

とも となり なら わら あ
友だちが隣に並べはじめて笑い合う。

つぎ ひ あさ み ふ
次の日の朝見たら増えていてびっくり！

こうらん けいけん
香蘭で経験したことが
いま わたし いしずえ きづ
今の私の礎になっていると気付いたのは
そつぎょう
卒業してしばらくたって、
こうか くち とき
ふと校歌を口ずさんだ時でした。

みやま かお うつ にわ にお
「深山に薫るあらざも移せば庭に匂うなり」

これまでの積み重ねが
すこ じぶん
少しずつ自分をつくっていきます。
こうらん まな
香蘭で学んだことは、
あなたらしく生きていこうとするときに
きつと さいさ
きっと支えてくれるでしょう。

こうらん そだ そつぎょうせい
香蘭で育った卒業生より

発行所・編集 香蘭女学校 中等科・高等科

香蘭女学校 中等科・高等科

〒142-0064

東京都品川区旗の台6丁目22番21号

TEL:03-3786-1136

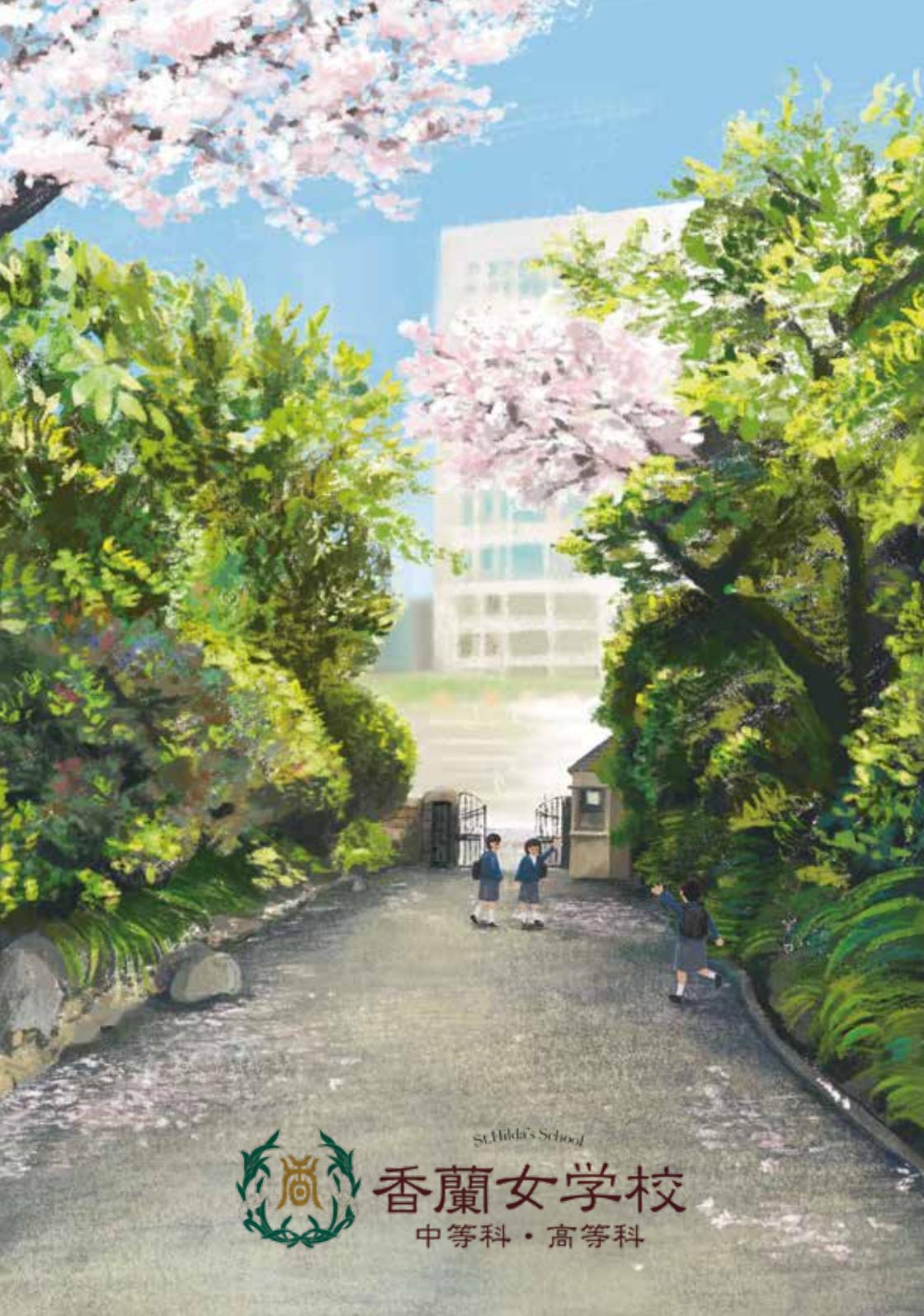
<https://www.koran.ed.jp/>



学校サイト



受験生サイト
築山だより



St. Hilda's School

香蘭女學校

中等科・高等科